

生きるべきか。



細田守監督 最新作

果てしなきスカーレット

Scarlet

11.21 Fri ROADSHOW

企画・制作: スタジオ地図

配給: 東宝 ©2025 スタジオ地図 TOHO



愛を知りたい。



細田守監督 最新作

果てしなきスカーレット

Scarlet

11.21 Fri

スタジオ地図

企画・制作: スタジオ地図 / スタジオ地図映画製作委員会 / 日本テレビ放送網 / ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント / 共同制作作品 / 配給: 東宝 ©2025 スタジオ地図 TOHO

死んで、生きて、愛を知った。

父の敵への復讐に失敗した王女・スカーレットは、《死者の国》で目を覚ます。

ここは、人々が略奪と暴力に明け暮れ、力のない者や傷ついた者は〈虚無〉となり、

その存在が消えてしまうという狂気の世界。

敵である、父を殺して王位を奪った叔父・クロード・ディアスもまたこの世界に居ることを知り、

スカーレットは改めて復讐を強く胸に誓う。

そんな中彼女は、現代の日本からやってきた看護師・聖と出会う。

時を超えて出会った二人は、最初は衝突しながらも、《死者の国》を共に旅することに。

戦うことでしか生きられないスカーレットと、戦うことを望まない聖。

傷ついた自分の身体を治療し、敵・味方に関わらず優しく接する聖の温かい人柄に触れ、

凍り付いていたスカーレットの心は、徐々に溶かされていく——。

一方でクロード・ディアスは、《死者の国》で誰もが夢見る“見果てぬ場所”を見つけ出し、

我がものにしようと民衆を扇動し、支配していた。

またスカーレットが復讐を果たすために自身を探していると聞きつけ、

彼女を〈虚無〉とするために容赦なく刺客を差し向ける。

スカーレットと聖もまた、次々と現れる刺客と闘いながら、

クロード・ディアスを見つけ出すために、“見果てぬ場所”を目指してゆく…。

そして訪れる運命の刻。

果てしない旅路の先に、スカーレットがたどり着く、ある〈決断〉とは——

この冬世界は、果てしない感涙に包まれる——

